

# 平成 29 年度 うらら多磨 事業報告

## I 概要

住宅入居者は 13 名中 10 名が介護保険サービスを利用。今年度も入居者の突発的な介護や緊急対応など併設の訪問介護事業所の連携を得て、施設機能も十分に発揮し、入居者が安心できる環境を確保した。

## II 府中市高齢者住宅うらら多磨（単身戸数 13 戸）

高齢者住宅稼働 94.2%。入居 4 名（4 名とも在宅からの入居）、退居 4 名（入院入所後に死亡 2 名、老健 1 名、認知症グループホーム 1 名）。介護保険サービス等利用内訳（訪問介護 9 名、通所 9 名、訪問診療 1 名、福祉用具 6 名）。毎月の入居者懇談会（1 名は拒否不参加）では入居者間の関係作りに努めた。コーディネーター会議（毎月開催）で入居者の状況把握・共有及び研修、入居者・職員合同での防災訓練、ナースコール操作対応訓練を行った。（夜間緊急コール対応年間 1 件）1 月に恒例の餅つきはあさひ苑の協力も得て隣接の保育園・地域関係者と合同で行うことができた。

\*入居者の状況（平成 30 年 3 月 31 日現在）

（単位人）

	自立	要支 1	要支 2	介護 1	介護 2	介護 3 以上	合計	生保受給者
男	1	0	0	0	2	1	4	0
女	0	2	2	3	1	1	9	3
計	1	1	2	5	4	0	13	3

## III 訪問介護（うらら多磨ホームヘルプサービス）

法人における府中地区の唯一の訪問介護事業所となって 2 年が経過したが、あさひ苑と 2 か所行っていた時期から 30 名あまり減じている。社会福祉法人が行うホームヘルプサービスの意味合いについて再度確認し、居宅事業所に情報を周知する必要を感じた 1 年であった。支援内容に関しては、自立支援を基本にしつつ、法人理念に基づいて困っている方への支援に努めた。特にうらら多磨高齢者住宅に居住している利用者の相談や支援を積極的に行った。

### 1 平成 29 年度事業計画重点目標の取り組み報告・評価

#### (1) 利用者のサービスの充実

定期的に利用者宅を訪問し、アセスメント、モニタリング等を介護計画書に反映させるとともに、手順書の見直しを随時行い、業務の円滑化に努めた。

#### (2) 職員の育成

登録ヘルパー会議・実技講習を実施し、質の向上を図ることができた。

#### (3) 関係機関との連携

訪問介護連絡会・うらら多磨・包括支援センター・他関連機関の連携を密に行い業務を円滑に行った。

#### (4) 予防訪問介護及び日常生活支援総合事業における訪問サービスの取り組みと介護サービスの提供

3 か月の評価、アセスメント、モニタリングを行い適切なサービスを提供した。また、総合事業に移行した内容について、利用者と居宅事業所と一つ一つ確認しながら行った。

\*平成 29 年度実績

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数
支1	6	35	6	24	8	36	6	20	6	25	6	22	6	26	4	16	4	16	3	12	2	8	2	7	59	247
支2	8	37	8	36	9	39	8	47	9	37	9	29	8	32	4	29	7	29	8	30	9	33	9	44	96	422
介1	18	126	16	155	19	160	16	136	18	135	18	128	17	118	18	140	18	169	16	146	14	105	14	107	202	1625
介2	8	122	9	96	10	133	9	120	9	113	10	102	9	78	8	65	9	79	9	56	10	120	10	127	110	1211
介3	11	180	11	195	11	186	11	191	11	168	12	181	11	181	10	161	9	153	9	142	9	138	7	97	122	1973
介4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	1	9	1	3	0	0	0	0	1	4	4	26
介5	1	18	1	16	1	16	1	2	0	0	1	1	1	18	1	16	1	16	1	14	1	16	1	18	11	151
合計	52	519	51	522	58	570	51	516	53	478	56	463	53	462	46	436	49	465	46	400	45	420	44	404	604	5655